



文化祭ステージ発表の YouTube 限定公開の URL を  
ブログにのせていますので、ご覧になってください→

## 柏木優作先生にメッセージをいただきました

### 「人間万事塞翁が馬」

伊川谷高校3年生の皆さん、お久しぶりです。お元気ですか？「何かメッセージをお願いします。」と頼まれたので、私の好きな言葉を紹介します。

「人間万事塞翁が馬」という故事成語を知っていますか？二千年以上も前に書かれた思想書から生まれた言葉です。

中国の北方に占いの得意な老人（塞翁）が住んでいました。ある日、塞翁の飼っていた馬が、逃げていなくなり、村人たちは、哀れに思い、塞翁に慰めの言葉をかけました。しかし、塞翁は、これは「幸になるだろう」と言いました。しばらくして、逃げた馬が駿馬（立派な足の速いすぐれた馬）を連れて帰ってきました。村人たちは、その出来事に対して、お祝いの言葉を述べましたが、塞翁は「これは災いになるだろう」と言いました。またしばらくして、塞翁の息子が駿馬から落ちて足の骨を折ってしまいました。それを知った村人たちは、塞翁にお見舞いの言葉をかけました。すると塞翁は、「これは幸になるだろう」と言い、それから一年がたって、隣国と戦争が起き、乱戦で若者たちのほとんどが命を落としてしまいましたが、塞翁の息子は足を骨折していたため、戦争に行くことなく命が助かりました。というお話です。

この言葉は「一見、不運に思えることが幸運に繋がったり、その逆だったりもする。人生において、どんな出来事も幸運か不運かは安易に判断しがたい」という意味で使われます。

順境においては自分自身を律し、逆境においては必ず幸せが訪れると信じて、一度しかない人生を、明るく、そして力強く、生きてください。それでは、皆さん、またどこかで！



### 千マチョゴリ着付け体験



ハングル実践選択者が、授業で韓国の民族衣装を着る体験をしました。普段はできない体験に、最初は恥ずかしがっている生徒もいましたが、みんな着てみると嬉しそうに

鏡を見たり、お互いに見せ合いっこをしていました。私(桑山)も、見学に行くと男性用の見本として指名され、生徒の前で着せていただきました。こういったことができるのも、伊川谷の特色ですね。残りの高校生活の中で、1つでも多くの経験をして卒業して行ってくださいね。



## 川谷潤太先生にご講演いただきました



講演をしていただける方を探している時に、梅谷先生から「46回生にぴったりな人がいる」「将来を見せるなにかきっかけになれば」と自ら交渉をしていただいて実現することができました。これも思いですね。何度も言いますが、みんなのために動いてくださる方はたくさんいます。それに、応えられる3年生でいてください。

川谷さんのお話では『目標を仮で決めておくこと』『大事なものは目標の先』『心を合わせよう』というポイントを、体を動かしながら、教えていただきました。人間の脳と体は不思議なものだと感じました。豪先生が持ち上げられた瞬間は、すごい歓声でした。気持ちやイメージの持ち方次第で変わるということですね。そして、熱いメッセージも、みんなに伝えてくださりました。

みんなは先のことをイメージできているでしょうか。高校卒業後、みんなはどんな生活を思い描いていますか。それは、明るい未来ですか。まだまだ、イメージがわからない人がいるかもしれませんが、例えば、近くの大人や有名人などで「こんな人になりたい」という人はいませんか。そういった自分の憧れからイメージを膨らませてもいいかもしれませんね。

今回のお話で通じることでは、学年の先生は、まさしく『先をイメージ』して、日々みんなと生活をしています。一度話をしたことがありますが、『より良い高校生にするため』ではなく、みんなが『より良い人生をおくるため』に卒業後をイメージしてみんなと関わっているということです。『目標の先』をイメージして進路実現のため努力をしましょう。







## 高校最後の文化祭

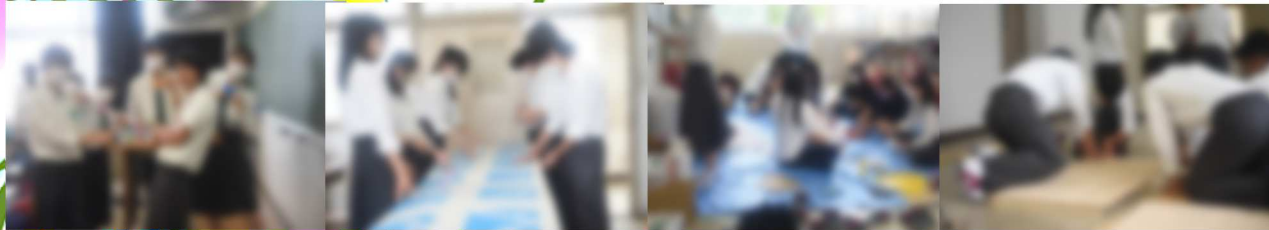


高校生活最後の文化祭が終了しました。ついこの間、1年生の文化祭で動画コンテストをしたと思っていたら、もう2年が経つんですね。本当に3年生になると今までの月日が、あっという間に感じます。

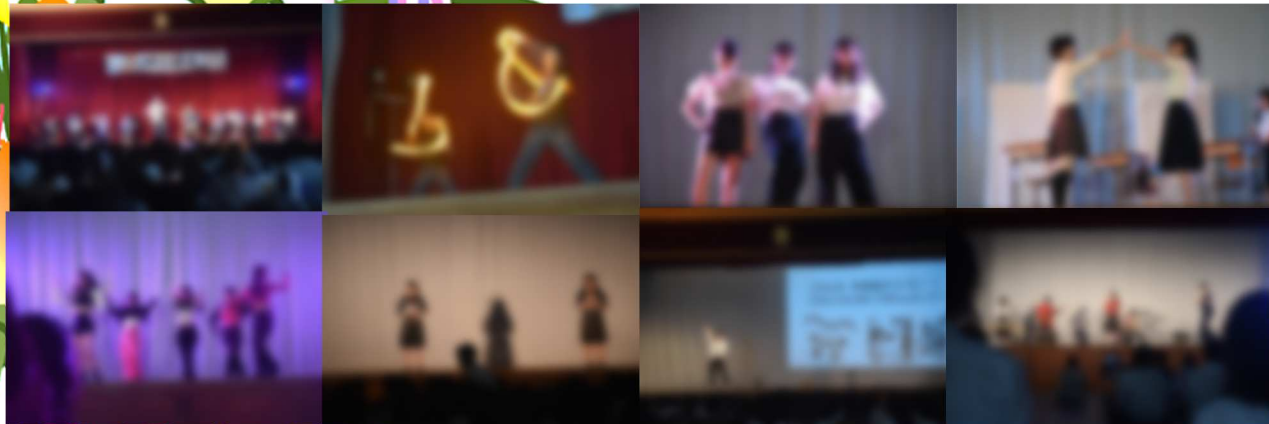
この文化祭、みんなは何を思い、何を感じ、何を実行できたでしょうか。準備が本格化した約2週間、放課後は遅くまで作業を行っていました。毎日、その様子を見ていると、何もなかった教室、0からスタートしたものに、みんなの努力の結晶が足されていきました。時には「もういやや」「どうしたらいいかわからへん」って悩んでいる人もいましたが、それでも諦めず、続けた結果が文化祭当日につながりました。前回の学年通信で、『誰かがやってくれる』ではなく、『自分がやる』という人の集合体の学年になってほしいという想いを書きましたが、多くの人が実行してくれていたと思います。まさしく『行事に熱い学年』でした。ステージ、模擬店でのみんなの姿、カッコよくて、可愛くて、素敵でした。

だからこそ、残念だったのは鑑賞態度です。自分たちでも、もうわかっていると思いますが、周りの状況が見えていない、自分たちが良ければよいというのは違います。あの体育館の状況に、気分が悪くなった、耳をふさいでいた生徒が複数いたことを知りますか？今までに何度も言ってきましたが、46回生はパワーがある学年で、他に負けません。それがうちの学年の良いところです。それは、素晴らしいことで、それを尊重してきました。ただ、それが暴走すると悪い部分にもなってしまふ諸刃の剣です。それをプラスだけの剣にするためには、みんなの心の成長が必要です。残りの高校生活で、46回生なりの剣を磨き上げていきましょう。

### ☆準備☆



### ☆ステージ☆



### ☆模擬店☆



### ☆感想☆

- ★過去最高にいい文化祭になりました。
- ★みんなで放課後残って作業したり、話し合ったりすごく思い出に残りました。
- ★模擬店を何にするかから始めて毎日残って小さいことでもこだわって作って最終的にはあんな楽しい文化祭ができて本当に良かったです！！
- ★高校生活最後の文化祭最高でした！！☆クラスの仲もより深まったと思います。これからの学校生活を引き締めて頑張りたいです。体育祭が待ち遠しい☆
- ★初めはお店がどんな感じになるかも、どんな感じに回るかも、全然想像がつかなくて不安とかもあったけど、協力して最後までやれて楽しかったし、もっと長い時間してたかったなって思いました。
- ★すごい楽しかったです！模擬店どのクラスもクオリティが高くてすごかったです。
- ★部活で初めての役者ができていい思い出になったし、みんなで文化祭の準備をする時もクオリティの高いものができたので時間を作ってくれた先生に感謝してます！
- ★準備等でクラスメイトとの仲がさらに深まったような気がします。
- ★模擬店では、途中でこれができんあれができんって、なっているいろいろごちゃごちゃになることがあったけど、協力してChico Cafe ができたのでよかったです！
- ★今回の文化祭で、改めて最高学年として、どのように後輩たちを引っ張っていくのか、改めて考えさせられました。文化祭が終わったからと言って、気を緩めず頑張りたいです。次は体育祭があるので、引き続き頑張りたいです！
- ★外出許可書を買って自転車で買い物に行ったことが青春すぎました。
- ★高校生活最後の文化祭は、1から計画を立ててそれを形にするにはあまり時間がなくてほんとにできるか不安でした。でも日に日に放課後残って準備してくれる人が増えて、計画していたことが形になって、最後完成した時にはとても達成感を感じました。うまくいかない事もたくさんあって大変だったけど、沢山の人が協力してくれてクラスと学年の団結力が深まりとてもいい思い出になりました！！
- ★桑山先生思い出動画待ってます！！ ← 頑張ります(笑)
- ★この学年でよかった幸せーーー^^
- ★最後の文化祭、準備から楽しくてみんなで一致団結して盛り上げる！という意識が高かった。

### 7月予定

- ☆6/30~7/6：期末考査
- ☆10・11日：模試
- ☆20日：終業式
- ☆21日～ 夏休み（三者面談・夏季補習）

